

八王子

サークル

かわらばん 51

身近に新型コロナウイルスが

勤務している学校で新型コロナウイルスの感染者が出たというKさんの話を聞きました（Kさん自身は、学年が違っていても健康に心配はなかった）。学校の対応や、子ども、保護者の様子などを聞きました。連日マスコミなどで取り上げられてはいても、ちょっと他人事のような気がしていましたが、こうして直に話を聞くと、あらためて気をつけようという気になりました。さて、これからどうなっていくのでしょうか。

【おもちゃ箱】

「トリック・カード」を作りました。長方形のカードをいく片かに切って、それらを並び替えると、1枚が余ってまた長方形ができるというものです。以前、「カリーの三角形」を紹介しましたが、それとは理由が異なります。その理由が分かれば、どんな大きさの長方形でも作ることができます。（別紙資料）

【実践報告】

① 2位数÷2位数（高橋さん）

小学校4年生の割り算の授業の報告です。「60個のチョコレートを20人に分けます。一人何個でしょうか。」という問題から始めます。式を考え（ $60 \div 20$ ）、商は何かを問う。そして、商が3になるわけを考えるという展開です。タイルと図を利用して説明しています。2時間目は、筆算を学習します。「69個のチョコレートを23人に分けます。1分人は何個でしょうか。」が問題です。ここでもタイルと図が役に立ちます。

誤答例の紹介：別の問題ですが、 $68 \div 34 = 22$ とするものがあるとのこと。どう考えてそのような計算になったのでしょうか。予想してみてください。縦書きにしてみると、ヒントが得られます。

② 1次関数の導入（内山さん）

1次関数の導入に天秤を使う。数人の班に分かれて、指示カード（10枚）に書かれた内容を、天秤を操作しながら考えていく。教師はそれを見ている。こんな授業の報告です。生徒自身で進めていくことが、理解につながったのではないかと感じているとのこと。ただ、具体的な実験では負の数が出てくることがなく、関数としてどう進めるかが課題だということです。今度、さらに詳しく紹介して下さるそうです。

③ 教科通信（市橋）

9月になりましたので9の話題です。「からず算」：「九百九十九の梢に、九百九十九羽ずつの鳥がとまって、おのおの九百九十九声鳴けば、みんなで幾声か。」答えは $999 \times 999 \times 999 = 999^3 = 997002999$ 声になります。「塵劫記」に載っている問題です。「ねずみ算」はよく知られていますが、「からず算」もあるんですね。

「ピタゴラス数」を見つける。変則的ですが、現在中3で「三平方の定理」を学習しています。そこで、「ピタゴラス数」を話題にしました。

（参加者6名）

今度は 10月30日（金）18：30～20：30

八王子クリエイティブホール（10階）第4学習室

（内容）おもちゃ箱（教具作り）と 実践報告

※事前の参加申し込みは不要です。近くの人をさそって、当日、直接会場においでください。

※会場費 100円

※問合せ先：市橋公生 〒193-0803 八王子市檜原町980-145

TEL・FAX：042-625-2286 Mail アドレス：kimio184@nifty.com

次回は、11月27日（金）18：30～20：30 八王子クリエイティブホール（10階）第4学習室